

JA たじま 令和6年産米 概算金決定

「コウノトリ育むお米(無農薬)」 26,200 円(1等米 60 kg)

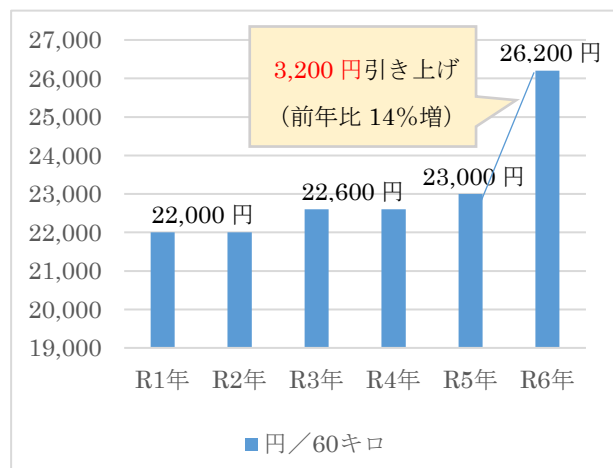
JA たじまは、8月28日に開いた理事会で、令和6年産米の農家へ支払う概算金(仮渡金)を決定しました。JA 主力のブランド米「コウノトリ育むお米(無農薬)」(コシヒカリ)は、1等米60キロ当たり前年比3,200円上げで決定しました。

大きな引き上げの背景には、肥料などの生産資材価格が高止まりする中、農家が再生産できる水準を確保することに加え、生産意欲を高めるため、例年になく高水準の価格設定を行いました。

概算金について

農家がJAに米を出荷した際に、JAから支払われる仮渡金。全農県本部は販売の見通しが立った時点で、販売見込額から経費・概算金を除いた額を農家に追加支払いすることがあります。

コウノトリ育むお米(無農薬) 精算単価推移表



コウノトリ育むお米について

コウノトリ育むお米は、化学肥料不使用の自然環境に配慮した生物多様性に貢献する「コウノトリ育む農法」で栽培。農薬の使用量に応じ、①有機JAS ②無農薬タイプ③減農薬タイプ(7.5割減)に分かれます。

令和6年度は497ヘクタールで栽培しています。特に需要の高い無農薬タイプは令和5年度の200ヘクタールの栽培から令和6年度では210ヘクタール、630トンの出荷契約をいただいています。



JA たじまは但馬地域を管内とする農業協同組合です。「たじまに生きる・たじまを活かす」をモットーに、農業発展と地域活性化に貢献するため多岐にわたる事業を展開しています。

この件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先

JA たじま 水田農業振興課 担当：山田 TEL：0796-24-6673

このニュースリリースは、JA たじまのホームページにも掲載しております。